

フル・オーケストラをバックにしたソリストたちの華麗なる技巧、豊潤な美音を思う存分に味わおう!

華麗なるコンチェルト・シリーズ

全4回【2018シーズン】 会場(全公演とも): 横浜みなとみらいホール

【第5回】

カリスマ・ヴァイオリニストのconcerto!

石田 泰尚

2018

4/28(土)午後2時開演

ワーグナー:
歌劇「ローエングリン」第1幕への前奏曲(管弦楽のみ)

ハチャトゥリアン:

ヴァイオリン協奏曲ニ短調

ベートーヴェン:

ヴァイオリン協奏曲ニ長調 op.61

石田泰尚(ヴァイオリン)
阿部未来(指揮)/神奈川フィルハーモニー管弦楽団

Beethoven



Khachaturian

©Hikaru, ☆

昨年からはじまった華麗なるコンチェルト・シリーズ、横浜での開催ならこの人は絶対に外せないでしょう!我らが神奈川フィルのソロ・コンサートマスター、石田泰尚(いしだやすなお)。いよいよ登場です!注目のプログラムは石田自身が選曲!情熱吹き荒れる様はまさにパッションの権化、ド派手なオーケストレーションも圧巻のハチャトゥリアン、そして不朽の名作にして究極の難曲とも言われるベートーヴェンを持ってくるあたりに、石田の並々ならぬぬ気合いが感じられます。注目の若手にして神奈川フィル副指揮者、阿部未来もソリスト直々の指名により登場。「オール・神奈川フィル」公演としても注目です!

【第6回】

熱狂のチャイコフスキー3大協奏曲!

上原 彩子

上村 文乃/弓 新

6/30(土)午後2時開演

【オール・チャイコフスキー・プログラム】

ロココの主題による変奏曲イ長調 op.33★

ヴァイオリン協奏曲ニ長調 op.35♠

ピアノ協奏曲第1番変ロ短調 op.23♥

上村文乃(チェロ)★/弓 新(ヴァイオリン)♠/上原彩子(ピアノ)♥
永峰大輔(指揮)/神奈川フィルハーモニー管弦楽団



上原彩子
©K. Miura

Tchaikovsky

上村文乃
©K. Miura

弓 新
©Izuru Hirano

絢爛豪華なオーケストレーションに、涙を誘う情熱的メロディ…私たちが惹きつけて止まないチャイコフスキー、その3大協奏曲を一挙に!これも華麗なるコンチェルト・シリーズならではの企画でしょう。出演ソリスト陣も豪華!チェロ界の将来を担う若手筆頭株として国内を駆け巡る上村文乃(かみむらあやの)に、まだ20代ながら2015年には五嶋みどりの代役を務め注目を集めたヴァイオリン界の超新星、弓新(ひらみあらた)、そして女性&日本人としてチャイコフスキー・コンクール初優勝を成し遂げた上原彩子(うえはらあやこ)が満を持してチャイコフスキーで登場!聴きどころ満載のプロジェクト、お楽しみに!

【第7回】

ラフマニノフ・ドラマティコ!

清水 和音

8/25(土)午後2時開演

チャイコフスキー:
歌劇「エフゲニー・オネーギン」よりポロネーズ(管弦楽のみ)

ラフマニノフ:

ピアノ協奏曲第2番ハ短調 op.18

ピアノ協奏曲第3番ニ短調 op.30

清水和音(ピアノ)
太田弦(指揮)/神奈川フィルハーモニー管弦楽団



Rachmaninov

©K. Miura

弱冠20歳でロンティボー国際コンクール優勝以来ロンドン響、マリンスキー劇場管、N響等内外の名だたるオーケストラと度々共演を重ねてきた、紛れもない日本最高のピアニストのひとり、清水和音(しみずかずね)が待望のオール・ラフマニノフで登場です!どこまでも劇的でエネルギッシュな第2番に、技巧的にも管弦楽とのアンサンブル的にもっとも難しい作品のひとつとされる第3番という超絶プログラムですが、清水和音ならあり得る!と思わせるのが彼のすごいところ。彼の完璧な技巧、揺るぎない音楽、そして最高クラスのアンサンブル能力でじっくりお楽しみください。

【第8回】

超絶のチェロ、郷愁のチェロ!

長谷川 陽子

9/17(月・祝)午後2時開演

モーツァルト: 歌劇「皇帝ティートの慈悲」序曲(管弦楽のみ)

パガニーニ: モーゼ幻想曲

ブルッフ: コル・ニドライ op.47

ポッパー (M.シュレーゲル編): ハンガリー狂詩曲 op.68

ドヴォルザーク:

チェロ協奏曲ロ短調 op.104

長谷川陽子(チェロ)
永峰大輔(指揮)
神奈川フィルハーモニー管弦楽団



Dvorak

©塩澤秀樹

心地のいい音域で熱いメロディも得意、そして何よりその包容力ある音色!憧れの楽器チェロの魅力、チェロ界の第一人者にしてNHK Eテレ「らららクラシック」のMC・高橋克典のチェロ講師も務める長谷川陽子(はせがわようこ)がお伝えます。曲目には、チェロならこれをおさえておきたい!という名曲ばかりが勢ぞろい!目もくらむような超絶技巧が魅力のパガニーニ、ロマンティック・メロディがたまらないブルッフ、異国情緒溢れるポッパーとヴァリエーション豊かに。そしてメインはもちろん、郷愁の極み!ドヴォルザークのチェロ協奏曲でたっぷり泣かせてもらいます!